

10th・阪急 ええはがき コンテスト 入賞作品集

目次

第10回阪急ええはがきコンテスト について……………	1
最優秀賞 写真部門……………	2
最優秀賞 絵画部門……………	3
歴史・思い出賞……………	4
学生優秀賞……………	5
審査員賞 写真部門……………	6
審査員賞 絵画部門……………	7
大阪ええはがき研究会賞……………	8
エリア賞(神戸線賞)……………	9
エリア賞(宝塚線賞)……………	10
エリア賞(京都線賞)……………	11
秀作賞……………	12
佳作 神戸線……………	17
佳作 宝塚線……………	28
佳作 京都線……………	32
阪急ええはがきコンテストの軌跡……………	42
審査員の先生方からのメッセージ……………	51

※作者名にPNと付記した方はペンネームです。

ごあいさつ

阪急沿線の地域(まち)の魅力を再発見し、発信するイベント「阪急ええはがきコンテスト」は、お陰様で節目となる10回目を迎えることができました。

これはひとえにこれまで応募して下さった皆様のおかげと感謝申し上げます。

さて、今回は、テーマを設定せず、作品を募集したところ、地域への想いが込められた写真や絵画など、1,000点のご応募がありました。

応募作品には、「阪急沿線にある地域を是非とも知ってもらいたい!」という強い思いが感じられました。素晴らしいシーンが撮影された写真や、感動させられる絵画、作品を物語っているコメントが、心に沁みます。

作品の審査では、審査員の先生方が熱く議論を重ねています。その結果、見事選出された作品が、この作品集でご紹介する85作品です。

この作品集を通じて、地域の魅力を再発見し、訪問のきっかけとしていただければ幸いです。

阪急電鉄株式会社
2019年12月



阪急ええはがきコンテストのホームページでは、今回のコンテストの全入賞作品の「ええはがき」がダウンロードできます。また、過去9回分の全入賞作品の「ええはがき」もダウンロードすることができます。



ホームページURL

<https://www.hankyu.co.jp/eehagaki/>

第10回 阪急ええはがきコンテストについて

募集作品

魅力あふれる阪急沿線の地域（まち）への思いやメッセージ（日本語または英語）を添えた写真や絵画等。思い出の中の風景等を対象にした作品や、組作品の応募も可。

作品募集期間

2019年4月1日～8月30日

対象エリア

全線

賞

最優秀賞 写真部門	1作品	大阪ええはがき研究会賞	1作品
最優秀賞 絵画部門	1作品	エリア賞	各1作品
歴史・思い出賞	1作品	(神戸線賞・宝塚線賞・京都線賞)	
学生優秀賞	1作品	秀作賞	5作品
審査員賞 写真部門	1作品	佳作	70作品
審査員賞 絵画部門	1作品		計85作品

審査員

有野永霧先生（写真家）、井上正三先生（画家）、杉本容子先生（大阪ええはがき研究会）

関係組織・団体

主催：阪急電鉄株式会社
 共催：阪急阪神ホールディングス株式会社
 後援：大阪府、京都府、兵庫県
 協力：大阪ええはがき研究会、株式会社阪急アドエージェンシー、
 一般社団法人総合デザイナー協会

▶ ええはがきとは…

ええはがきは、「大阪ええはがき研究会」が提唱するまちの魅力を発信する絵はがきのこと。写真やスケッチに加え、作者の思いを伝えるコメント、撮影・スケッチした場所の地図が載っているのが特徴です。

入賞上位作品のはがきデザインが新しくなりました！

ええはがきの3つの楽しみ方

見て楽しむ

この作品集を見て、沿線のええポイントを再チェック！お気に入りの作品はWebからダウンロードしよう！

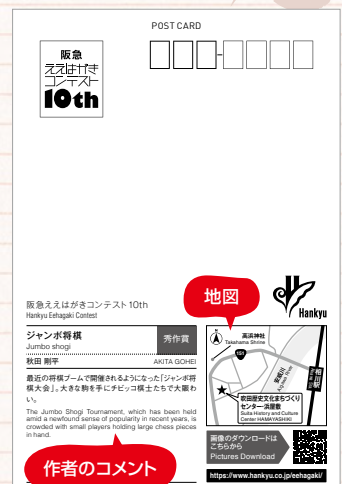
行って楽しむ

ええはがきを片手にまちの魅力を探しに行ってみよう！

送って楽しむ

ええはがきはもちろん、はがきとして活用OK！あなたの周りの人に送って、まちの魅力を発信してみよう！

写真・スケッチなど



今回は入賞上位15作品が特別仕様になっています。作品と併せて、英語訳と地図デザインにもご注目下さい。



あこがれの京都
Fascinating Kyoto

水上 毅さん
MIZUKAMI TSUYOSHI

メッセージ:

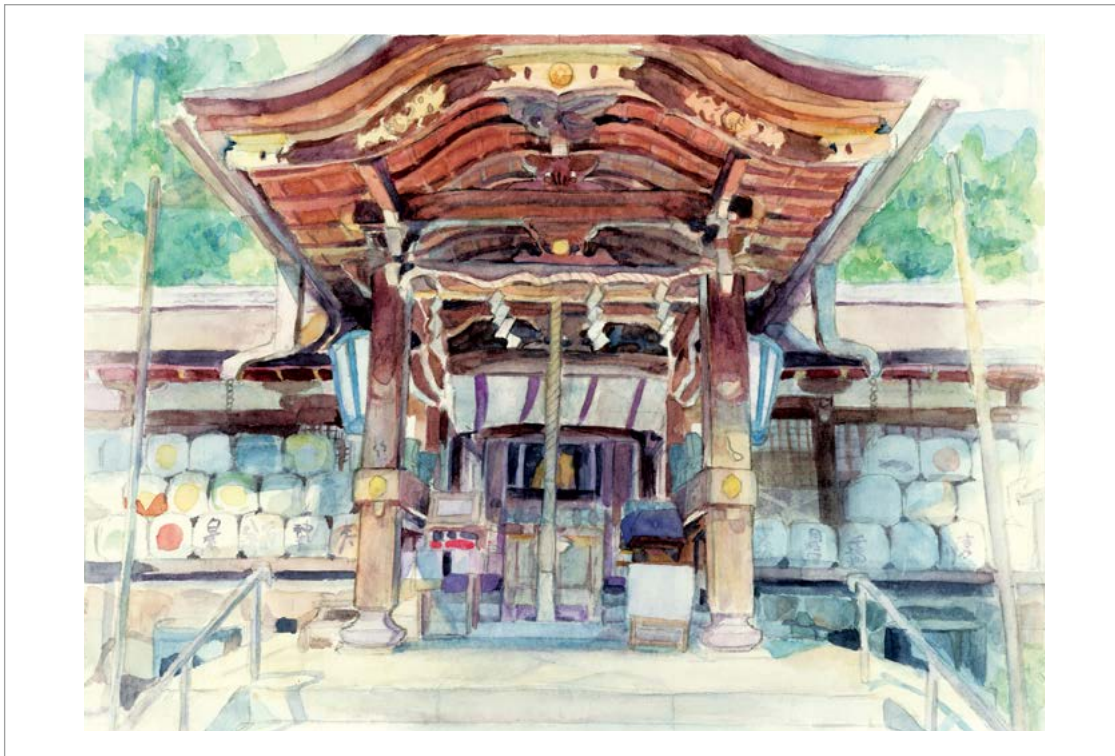
平成最後の春に、3年ぶりの復活となった祇園白川のライトアップされた桜と料亭の様子が、祇園新橋付近から垣間見られた。

Catching glimpses of the brilliantly illuminated cherry blossoms and restaurants along the Gion Shirakawa Canal in the last spring days of the Heisei years from around Gion Shinbashi. The illumination was held for the first time in three years.



審査員
講評

祇園の座敷に上がるのもよろしいが、夜の祇園界隈を散策するのも一興です。琴や三味線の音を聞きながら、春やかな陽気に浮かれてのぶらぶら行は至福のひと時となります。電灯下のお座敷と満開の桜が京都の情緒をいやがうえにも高めています。(有野永霧先生)



凜とした、
Dignified

岩中 そらさん
IWANAKA SORA

メッセージ:

午前10時頃に撮影した松尾大社をスケッチしました。まだ人は少なくしんととしていて、山から聴こえる鳥の声や風の音が心地良く、拝殿の前に立つと本当に神様が目の前にいるように思えたので、その空気感を再現できるように描きました。

Sketch of Matsunoo Taisha around 10 a.m. Almost deserted, the melodious notes of the birds and sound of the breeze from the mountains brought music to my ears. I tried to reproduce that atmosphere I felt when I stood in front of the hall of worship and felt the presence of divine providence in front of me.



審査員
講評

松尾大社の中門と酒樽の並ぶ神輿庫が透明感あふれる色合いで描かれています。あえて屋根の大棟の頂点をカットされた構図も魅力的で、複雑な建築意匠も適度に省略されながら、森閑とした空気の中に威厳のある佇まいを描写されています。寒色と暖色の対比を利用され、清涼感のある爽快さを創出しています。(井上正三先生)



昭和33年の駅の風景
Station scenery in 1958

山下 勝久さん
YAMASHITA KATSUHISA

メッセージ:

当時のことは分からないが、今では考えられないが、踏切警手がいなかった時間があつたらしい。

Unthinkable today and maybe even back then, but it seems that there was a time zone when there were no gatekeepers at the railroad crossing.



審査員
講評

今では見られなくなった懐かしい光景です。着物姿の人も子供連れの親子の姿も思い出の1ページが開かれたようです。さらにポストの存在が歴史感を募らせる。写真的には人物のバッティング(ぶつかり)が残念ですが、人間のありようがよく効いています。(有野永霧先生)



ツバメの食事
Swallows enjoying a bite to eat

浪瀬 蓉さん
NAMISE YOU

メッセージ:

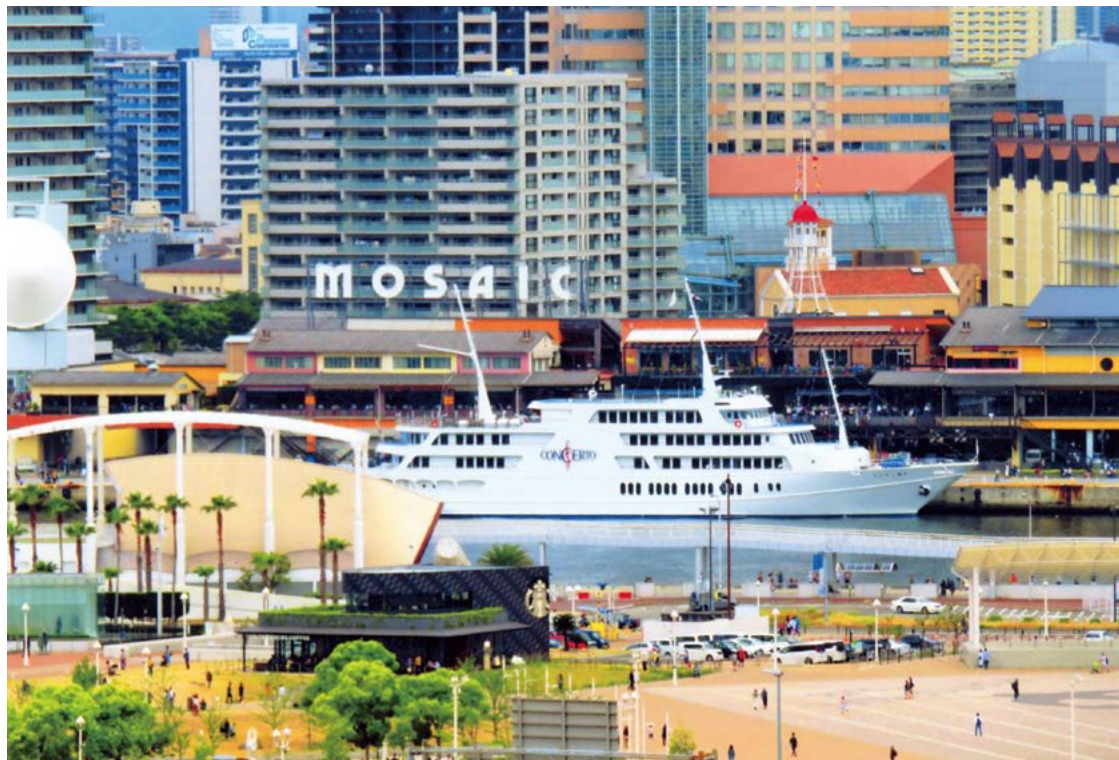
ぼくは今年ツバメの観察をしています。
ツバメの子育てとヒナの成長から命の大切さを学ぶことができました。ヒナは巣立つことができなかったけど、一生懸命生きたというところの写真をぼくはとることができました。

I have been observing swallows this year. I learned about the importance of life from the care of swallows and as the chicks have grown. The chicks could not leave the nest, but I could photograph the way they lived each day to the fullest.



審査員
講評

大きな口を開けて餌を食べているツバメのひな。親ツバメが餌をあげ、巣を離れた一瞬に駆け寄って撮影したのでしょう。毎年ツバメの来訪を楽しみにして、その子育てを見守り続けているからこそ撮れる瞬間ですね。毎日ドキドキしながら商店街に通う作者の好奇心が伝わります。「ヒナは巣立つことができなかったけど」のコメントがとっても気になりますが…。成長の楽しみもあれば、命のはかなさを感じることもある。若い時期にこのような体験を身近でできるまちは魅力的ですね。来年も楽しみに!(杉本容子先生)



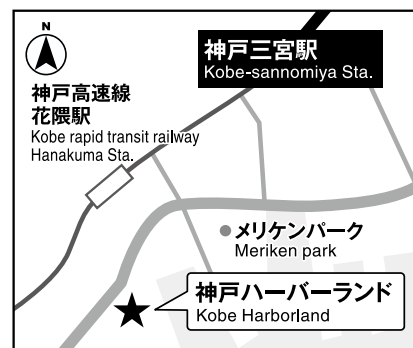
ワクワクハーバーランド
Thrilling Harborland

佐藤 宣夫さん
SATO NORIO

メッセージ:

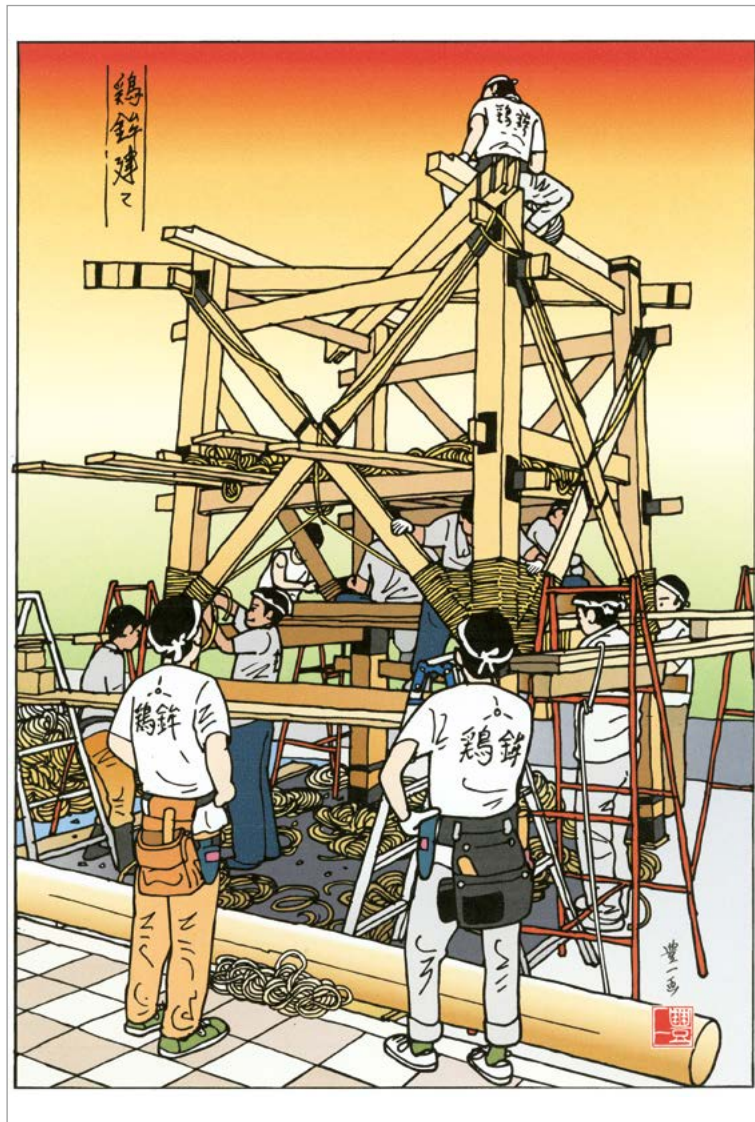
新しい発見、人との出会い。
港神戸のシンボルハーバーランドは大人も子供も楽しめる魅力のスポットです。

New discoveries and encounters.
Harborland, the symbol of the port city of Kobe, is an attractive spot for adults and children alike.



審査員
講評

港神戸の魅力スポットを驚異的なアングルから、実に的確に作品に仕上げています。望遠レンズの活用がすばらしい。都会的な色合いが魅力的であり、白い船を中心に配置して安定した構図に仕上げています。下のグラウンドの人物配置も見事に捉えられています。(有野永霧先生)



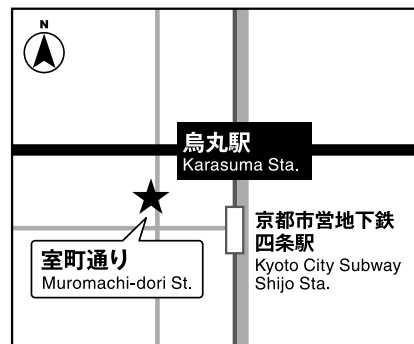
鶏鉾建て
Building a Niwatorihoko float

おかだ とよいちさん
OKADA TOYOICHI

メッセージ:

毎年、楽しいな京都祇園祭です。
鉾建てが始まり組み立ての準備を見るのもお祭りの一つ。
暑い中ワクワクしながらながめています。

Each year brings the fun and excitement of the Kyoto Gion Festival. A key part of the festival is viewing the preparation involved in starting to construct and assemble the floats. It is exciting to watch in the heat of the summer.



審査員
講評

この山鉾建ての作業風景には伝統技法ならではの技に取り組む男達の汗が感じられます。朱色に染まる空に向かって立ち上がる垂直の遠近描写は力強く簡潔で、爽快感のある構図を作っています。巡行だけでなく山鉾建てのこのようなシーンも山鉾の魅力だと思わせる作品ですね。(井上正三先生)



そーっと、そーっと Gently, gently

秋田 京子さん
AKITA KYOKO

メッセージ:

ワニと金魚が同じ水槽で飼われており、ワニの手に金魚が寄ってきて遊んでいたの思わずシャッターを切りました。するとまるでワニが金魚を狙っているように写りました!

A crocodile and goldfish were being kept in the same tank. I released the shutter just as the goldfish approached and were swimming about the crocodile's feet. It looks like the crocodile is taking aim at the goldfish!



審査員 講評

ワニの展示水槽を訪れて、このシーンを切りとるとは!余すところなく動物園を楽しんでおられる作者のワクワク感が、見る人の気持ちもワクワクさせます。審査会でも「これなんだろう?!」とみんながいったん目を奪われ、そこから話に花が咲く作品でした。おそらく、現場で俯瞰的に見れば何気ない一瞬だったと思います。そのシーンをクローズアップして切りとり、「そーっと、そーっと」というタイトルをつけることで、ワニが金魚を狙っているように“見立て”てしまう。これまでのええはがきコンテストでは、ほとんどなかった魅力発見のアプローチです。これからも、そんないたずら心満載でまちに目を向けていただければ嬉しいです。(杉本容子先生)



夙川に掛かる鉄橋
Iron bridge over the Shukugawa River

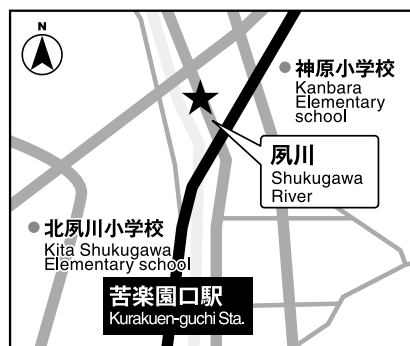
井貫 百合恵さん
INUKI YURIE

メッセージ:

列車が鉄橋を通過するときの金属音や、こんなに間近で電車を眺めることのできるベストスポットが夙川にもあります。

あなたも探しに来てみては。

Some of the best spots to hear the metal clanking of the trains as they pass over the iron bridge and view the trains at close range can be found at Shukugawa River. Come take a look for yourself.





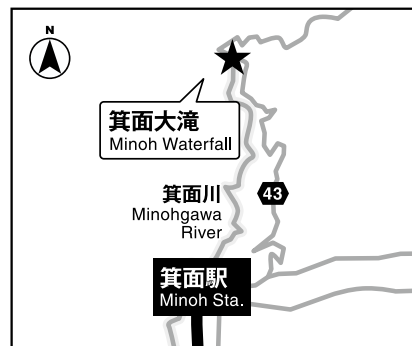
箕面大滝の夏
Summer days at Minoh Waterfall

前川 敏夫さん
MAEKAWA TOSHIO

メッセージ:

年に一度だけの楽しみ、大滝のライトアップとキャンドルロード。出勤日だったので慌てて滝を目ざして歩いたらキャンドル消灯15分前でした。

The waterfall are illuminated and candles line the road in this delightful scene that can be enjoyed but once a year. This was a workday, so I had to hurry as I walked towards the waterfall, catching this scene 15 minutes before the candles went out.





チビっ子ガンバレ
Go for it, kids!

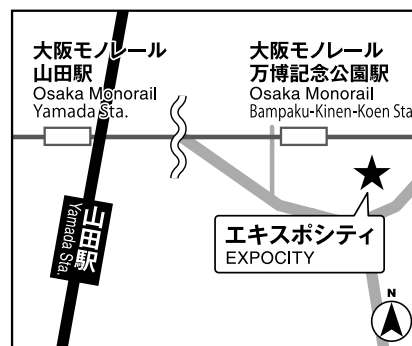
羽嶋 和子さん
HASHIMA KAZUKO

メッセージ:

吹田まつりのプレ、イベント。

水遊び大好きなチビっ子が、びしょぬれになりながら、はしゃいでいるのを見ているとこちらも楽しく、元気になりました。

Before the start of festivities at the Suita Festival, I perked up as I enjoyed watching the high-spirited play of the little kids enjoying the water as they drenched each other.





ジャンボ将棋
Jumbo shogi

秋田 剛平さん
AKITA GOHEI

メッセージ:

最近の将棋ブームで開催されるようになった「ジャンボ将棋大会」。大きな駒を手にチビッコ棋士たちで大賑わい。

The Jumbo Shogi Tournament, which has been held amid a newfound sense of popularity in recent years, is crowded with small players holding large chess pieces in hand.





裏町酒場通り
Uramachisakaba-dori

川井 敏生さん
KAWAI TOSHIO

メッセージ:

天神橋筋商店街の裏通り、天満市場近くにチョウチンを飾った酒場通りが数年前から出現 インスタ映える面白い通りです。

Uramachisakaba-dori, a fascinating, Instagrammable street for the past several years is decorated with lanterns along the back lanes of the Tenjinbashi-suji shopping area near Tenma market.





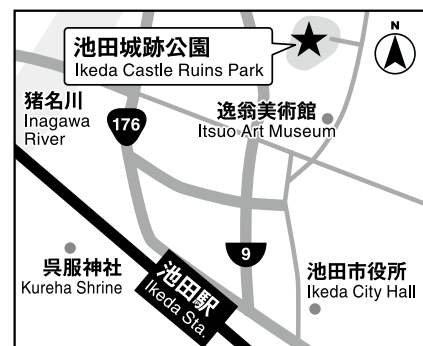
白いテッポウ群
Field of white Easter lilies

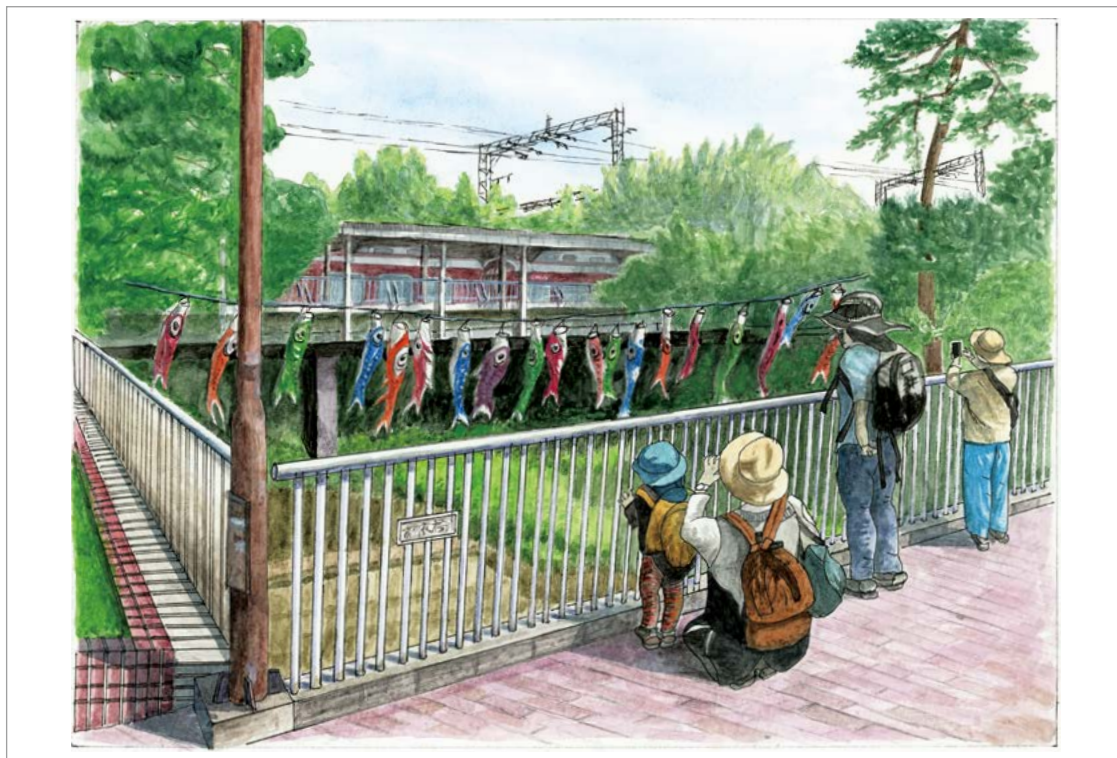
常藤 光一さん
TSUNETO KOICHI

メッセージ:

地元の観光地として有名な五月山公園。動物園と共に庭園として6月には白いテッポウユリの群生(2000株)が乱れ、多くの人々を楽しませてくれます。

Satsukiyama Park is a famous local tourist destination. Many visitors enjoy the zoo and patchwork garden of 2,000 white Easter lilies in June.





夙川で泳ぐこいのぼり

Carp streamers swimming across the Shukugawa River

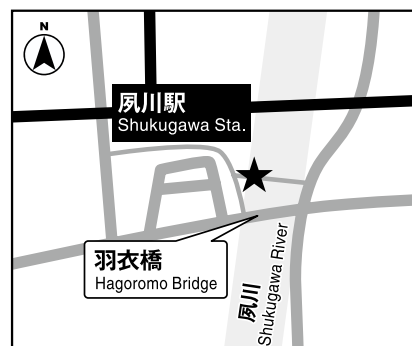
中川 義弘さん

NAKAGAWA YOSHIHIRO

メッセージ:

西宮の夙川公園では、毎年こどもの日の頃には、こいのぼりが飾られます。夙川駅のホームや電車の中からも見え、駅横にある橋の上では、お年寄りから子供まで、見て楽しんでいます。

At Shukugawa Park in Nishinomiya, carp streamers are hung up every year around Children's Day. They can be seen from the platforms and train windows at Shukugawa Station and enjoyed by all generations from the bridge next to the station.





ビバ!武庫之荘
Viva! Mukonosu

兵藤 正史さん
HYODO MASASHI

メッセージ:

昔からよく利用させてもらっている駅。今改めてその景色を見るとレトロな駅舎や異国のような雰囲気のリョータリーがとてもステキに思えた。昨年近所に念願のマイホームを購入したのでこれからもお世話になります。

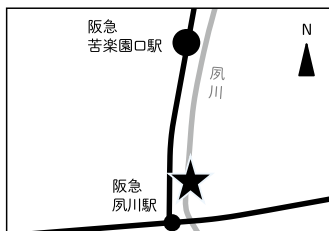
I have made use of Mukonosu Station for years. As I reminisce about the scenery around this station, I remember how very splendid the retro feel of the station and exotic atmosphere of the rotary were. Last year, I was able to purchase a long-awaited home in the neighborhood and am looking forward to being indebted to the station once again.



春の宴

上田 瑠美さん

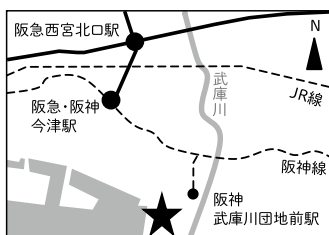
メッセージ:「夙川の桜はすごい!」と聞いて、初めて行って撮影した写真です。橋から見下ろす満開の桜はとても美しく、桜でいっぱいの景色に感動した一枚です。



スヤスヤ

古賀 覚さん

メッセージ:西宮にある鳴尾浜臨海公園は広い芝生や花壇、プールなど家族で楽しめるスポットです。そんな園内を散歩していると、お昼寝をしている猫と遭遇。見ていたらこっちまで眠くなりました。



見入る

伊藤 智也さん

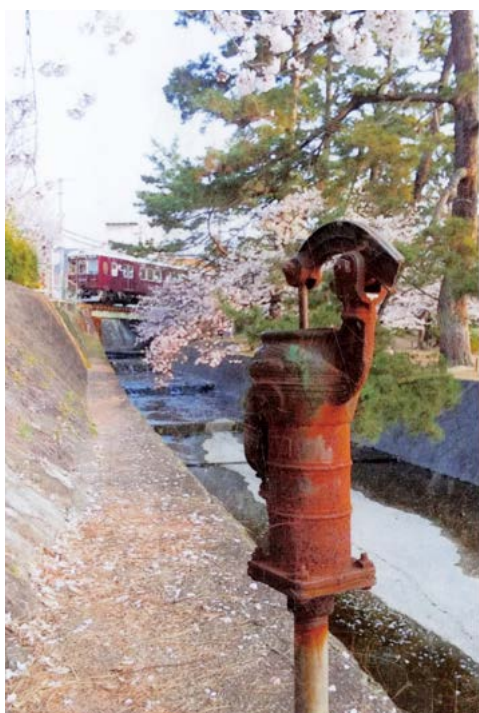
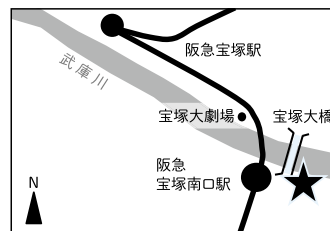
メッセージ:六甲山の展望台からの夜景を動物達も見入っていました。





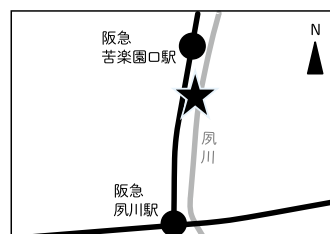
憧れの宝塚大劇場 河本 信雄さん

メッセージ:東京に住む私と家内が初めての宝塚大劇場で「エリザベート」を観る日の朝、散歩していますとお洒落な女性像の向こうに見える大劇場、そこにマルーン色の阪急電車。空には一羽の鳥。感動を予感させる景色でした。



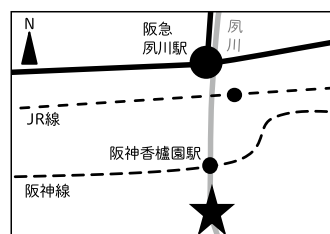
手押しポンプと阪急電車 宇佐美 健二さん

メッセージ:今は赤さびた手押しポンプ。どうして、ここにあるのだろうか？昔はここで水くみして生活に使われていたのだろうか。20数年前の阪神淡路大震災でも活躍したのかも…。



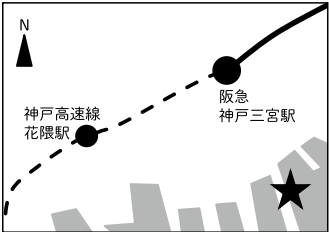
泳ぐのは気持ちいい 岡田 史郎さん

メッセージ:5月の連休近くになると、夙川駅から川添に南に下って行くとこいのぼりが海の近くまで泳いでいます。阪神淡路大震災の被災者を励まそうと送られてきたのが始まりとか。



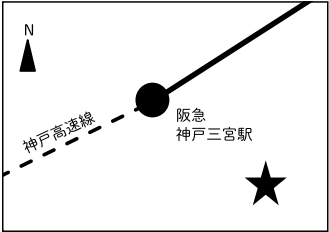
帰船 **藤井 英明さん**

メッセージ:先日16万トン超の大型客船が神戸港にやってきました。乗客は五千人、そそくさと神戸の街に観光や買い物へと繰り出していきました。夕方4時出港、遅れないよう帰船しないと置いていかれます。4時前の混雑ぶりです。



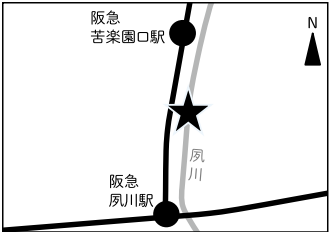
そごう神戸店～歩道橋から～ **戸倉 慎介さん**

メッセージ:今年の10月から阪急百貨店になる「そごう神戸店」子供の頃は屋上遊園地やレストラン。大人になってからも買い物などで沢山の思い出があります。これまでの感謝と記録を残したくて描きました。
使用機材 iPad Pro(11インチ) Apple Pencil



春の夙川 **秋田 剛平さん**

メッセージ:夙川公園の春は、両岸に桜が咲き誇り、大勢の花見客で賑わいます。また向こう岸に渡れるように配された飛び石から見上げる風景や、水面に映る桜も見応えがあり、お気に入りのお花見スポットです。

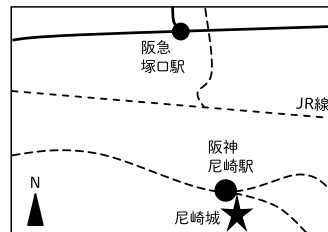




尼崎城の桜

金岡 明光さん

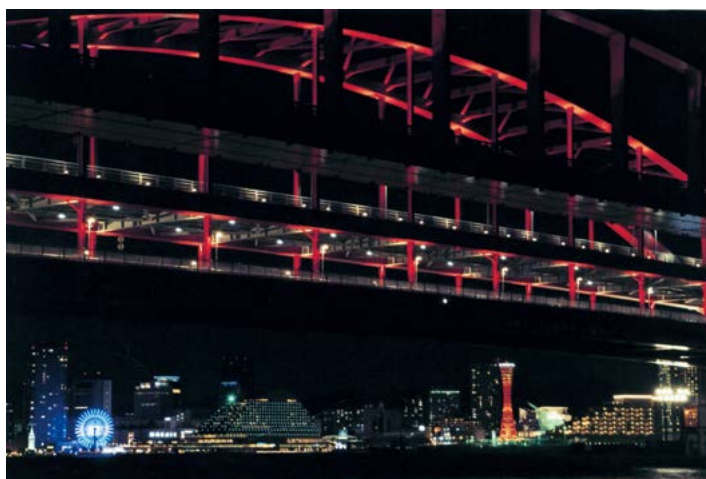
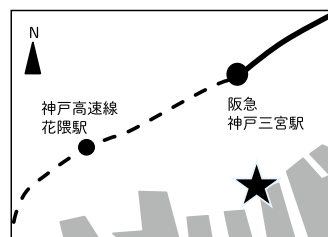
メッセージ:令和元年、尼崎城を地域の人たちやいろいろな人の思いで、みごと復活した城。すばらしい城で桜もいいね。尼崎の地域活性になりますように。



神戸ポートタワー

ライト(PN)さん

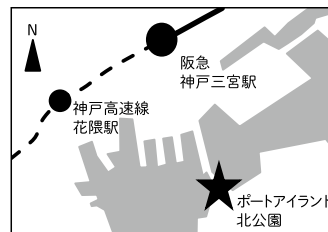
メッセージ:ぼくが初めてポートアイランドや阪急電車を見たとき乗ったとき、ポートタワーを見て描きたいと思って描きました。そして、阪急電車に乗ったときに色も中もすごくきれいだと思います。おばあちゃんに見せたいと思いました。



港、kobe

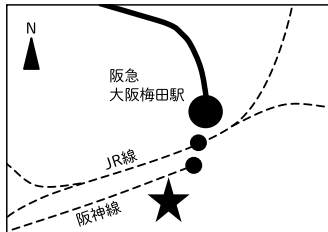
江見 祐美さん

メッセージ:初めての夜景撮影。暗闇に浮かび上がる重厚な橋に圧倒されそうになりながら、橋の向こう側に輝く神戸の街並みに感動してシャッターを押しました。



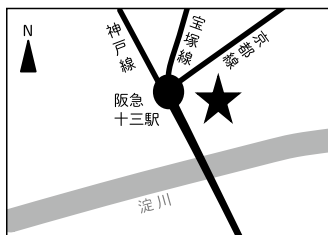
大都会に灯るキャンドルライト 前川 敏夫さん

メッセージ:都市の灯りのなかで、毎年催されるキャンドルナイト。キャンドルに重きをおいた撮影から都会の姿とキャンドルライトの対比あるいは、融合が撮れたら。



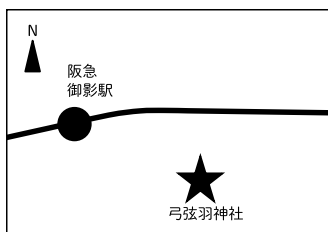
商店街の日常 水上 毅さん

メッセージ:十三駅周辺には商店街が軒を連ねているけれど、明かりが点いた頃もとても風情がある。そんななか縦横無尽に歩きまわる猫もまた風景の一つ。



紙吹雪 岡田 忠良さん

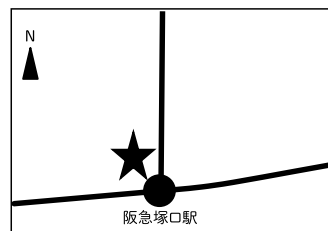
メッセージ:弓弦羽神社では、8台のだんじりが宮入りしますが、そのうち1台は紙吹雪を盛大に蒔き宮入りします。





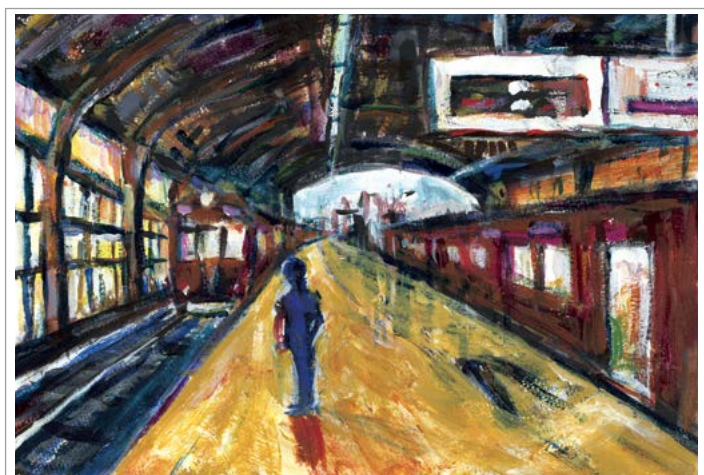
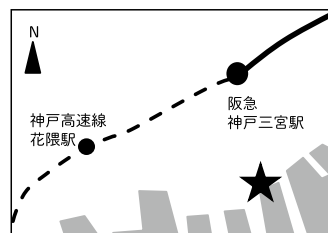
僕の特等席 てるちゃん(PN)さん

メッセージ:晴れた日は、この場所で電車を見るのが日課です。
将来は車掌さんになるのかな。



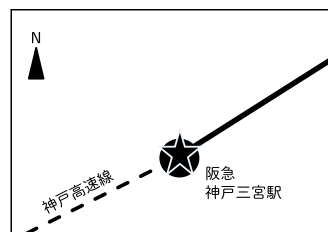
ある日の神戸の夜空 トワレのパパ(PN)さん

メッセージ:港町神戸の花火は、神戸の街の各所から見物ができます。特に街の北側の六甲山のふもとからは、散歩がてらに良い場所がたくさんあります。



さんのみやにて 廣瀬 正明さん

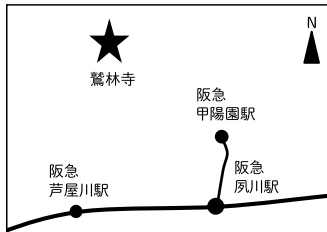
メッセージ:阪急の起点駅で、昭和、を感じるのは、三宮駅、何かほっとすると同時に小さい時の思い出がよみがえります。今の姿は今描かないとなくなってしまう。その思いを大切にうちの奥さんを含めて描きました。



通り過ぎる風

大森 真有実さん

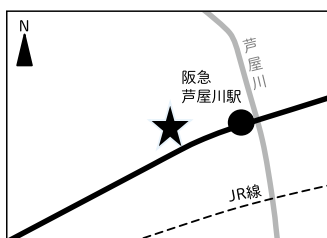
メッセージ:仲夏の頃、友人とやっとたどり着いた鷲林寺。手水舎の水のしたたり落ちる音にひかれて足を進めれば、更に涼しげな風景にお寺の心遣いを感じ癒されました。



だんじりPOWER

堀 浩樹さん

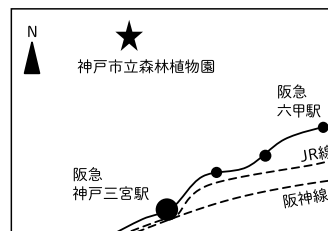
メッセージ:平成から令和への改元をお祝いで、「令和奉祝 だんじり巡行」が行われました。お天気は悪かったですが、それを吹き飛ばす担ぎ手たちのパワーを感じました。





隊道で一休み トワレのパパ(PN)さん

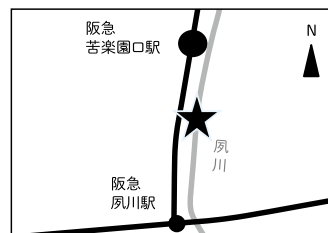
メッセージ:神戸市立森林植物園は四季を通じて、市内からも近く、ハイキング等楽しめる行楽地です。健康維持からも大切にしていきたい場所のひとつです。



絶景の特等席 田中 雅之さん

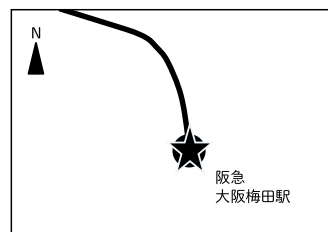
メッセージ:桜の季節、夙川の飛び石の上は絶景を約束してくれます。

きっとここだけかも…行列のできる河川敷、でも待っても見る価値はありますよ♪



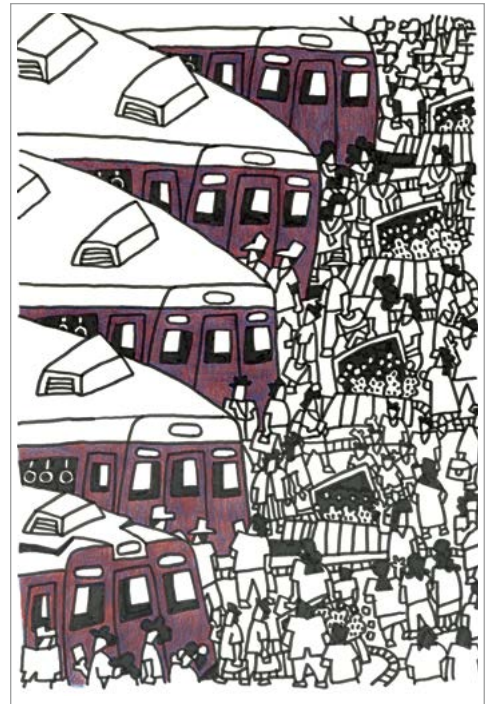
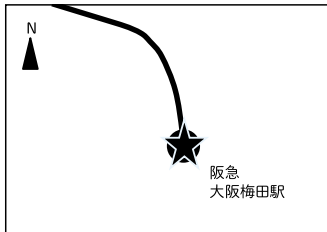
見つめる先には 田辺 香菜子さん

メッセージ:阪急電車が大好きな息子が選んだのは、電車と同じマルーンカラーのランドセル。新生活への不安と希望に揺られながら、ランドセルとともに旅をしました。夢は運転士になること、叶うといいね。



50万人の想いを運ぶ 中村 勇人さん

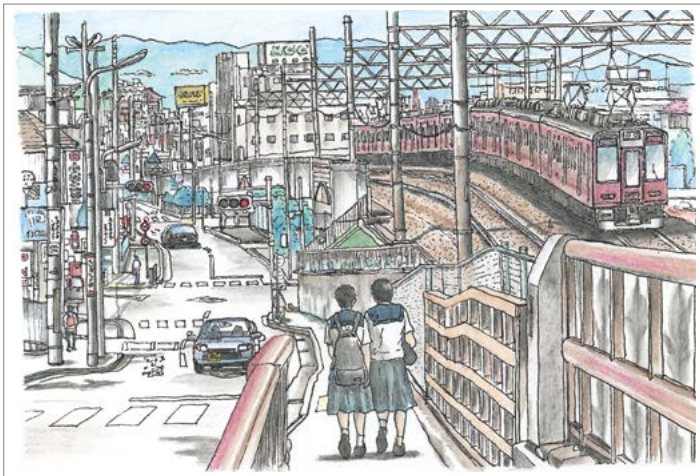
メッセージ:一日約50万人が乗り降りするらしい、楽しい事、嬉しい事、辛い事、悔しい事。
いろんな想いを乗せて、今日も明日も運ぶんだろうな。
責任重いよね。この仕事。



翹首(ぎょうしゅ) MEI MIYAMOTOさん

メッセージ:寂しそうな月を見上げた。まだ会えないと分かってはいても心が疼く。だから月に祈った。せめて月日が早く進みますようにと。

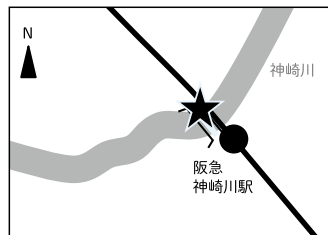




神洲橋を渡る

岡崎 純さん

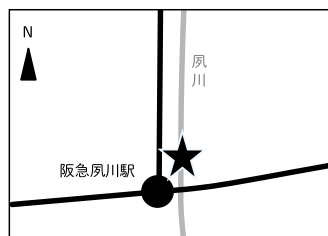
メッセージ:阪急神戸線の神崎川駅を過ぎるとまもなく見えるのは神洲橋。初代の橋は昭和10年に竣工、かつては「洲到止の渡し」という渡し船が通っていたそうです。橋上からは遠くに宝塚や箕面方面の山々も見渡せます。



彩川(いろどりがわ)

鳥居 竹夫さん

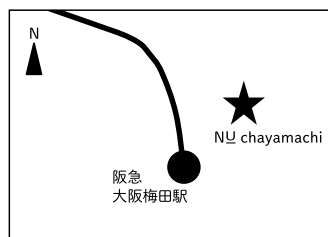
メッセージ:川面に写るこいのぼり、神秘的な風景にいつまでも心を奪われました。



梅田ゆかた祭

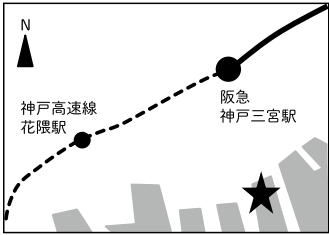
山崎 風美さん

メッセージ:梅田ゆかた祭での打ち水大作戦です。ここは茶屋町通りですが、グランフロントや大阪ステーションでもしているみたいです。一斉に水を撒いて一時的に暑さを忘れます。



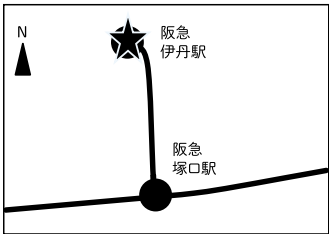
登檣礼(とうしょうれい) 高木 研璽さん

メッセージ:海王丸の出港式。訓練生達がマストやヤードに登り、全員で声を合わせ「ごきげんよう!」を三唱した。私は、若人の力強さに感銘を受けた。



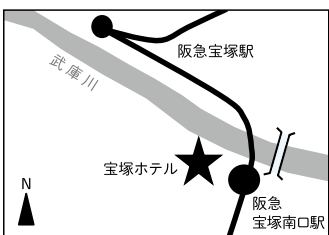
やっぱり阪急電車が好き! 寺田 智裕さん

メッセージ:珍しい電車が通りすぎたあとふと線路を見下ろす。太陽に輝く線路が目に入った。ずっとそこにいたんだと気づいて線路がとても偉大で美しく思えた。きっと日常ってそういうものなのだ。



宝塚ホテル 植田 紀夫さん

メッセージ:宝塚ホテル9階から、宝塚ホテルの迫力があるアングルが見つかったので描きました。中庭の楠も迫力があり、歴史を感じます。*ホテルと武庫川の間建つ、二棟のマンションは絵から消し、歌劇場を表しました。





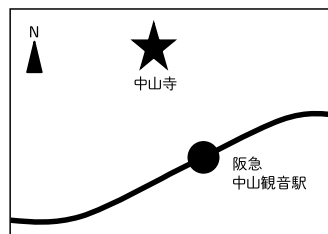
伝統の聖火 常藤 光一さん

メッセージ:370年も伝統のある、夏の風物詩として有名で大きな四本の松明に灯が入り、赤々と夜空を染める雄大な行事です。



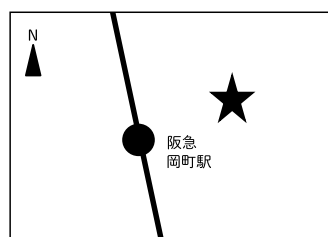
梅の香、匂うころ 平石 俊郎さん

メッセージ:梅の香、匂う頃、中山寺を参拝。群青に輝く塔と梅の花とのツーショットに心を揺さぶられました。ほのか甘い神々しさにしばし見いって足が動きませんでした。



阪急岡町商店街 秦 義則さん

メッセージ:少しひなびた商店街ですが、まだまだ元気で頑張っています。その中でも老舗うどん屋さん「土手嘉」のある風景は格別です。

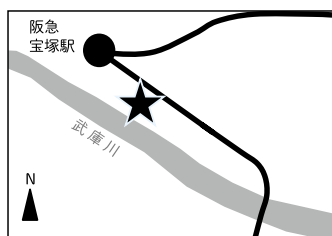




夏の花の道

根無 亮さん

メッセージ:8月下旬に歩きました。暑さが一段落して木漏れ日と風が気持ちの良い日でした。遊歩道を歩いていくと見えてくる宝塚大劇場、その先には手塚治虫記念館。夢のあふれる道ですね。



採灯大護摩

taka(PN)さん

メッセージ:箕面山瀧安寺で年数回行われる採灯大護摩での光景です。大量の煙に包まれる光景は迫力の一言に尽きます。



大文字焼きが見守る大阪平野

前川 敏夫さん

メッセージ:例年見上げてきた池田がらがら火祭・大文字焼き。昨年台風で中止になったのでリベンジ。炎と煙に包まれて見おろす大阪平野。何かすがすがしい気分。

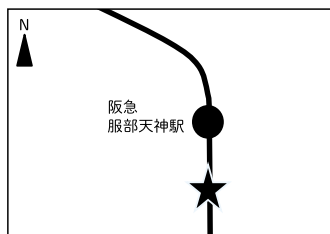




遠くへ

松井 ひろみさん

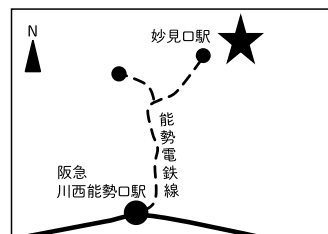
メッセージ:阪急電車の一番前の車両に乗ればおなじみの鉄道少年達。彼の運転手さんを見つめる憧れの気持ちや、遠くへでかける高揚感が伝わればいいなと思ってかきました。



山頂を目指して

桑名 弥栄さん

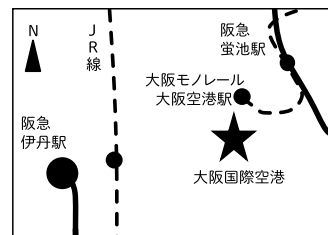
メッセージ:雪の降る朝 妙見山へ参拝する人々がふもとから山頂目指して歩いてゆきます。厳しい寒さの中ですが清々しい空気が流れています。



黄昏のエアポート

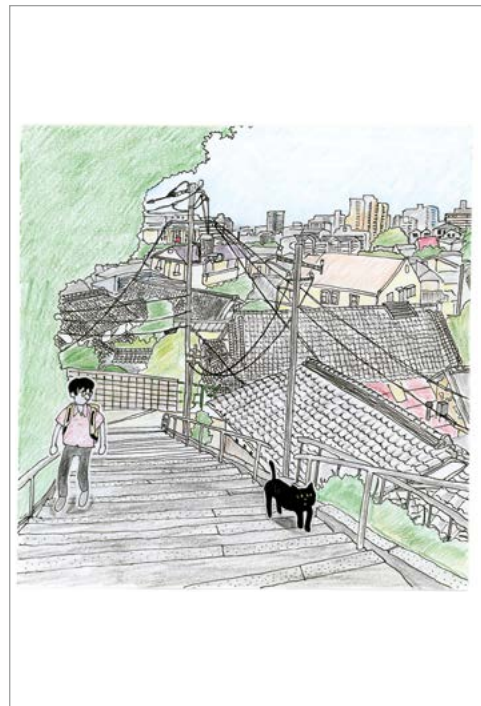
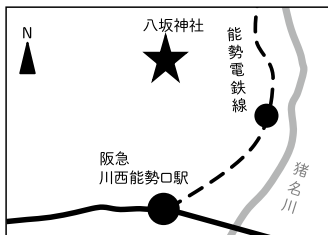
森山 和明さん

メッセージ:空港展望デッキからの夕景、暮れなすむ中、多くの人の思い、物語を乗せた飛行機が行き来しています。ここに来ると時間が経つのも忘れて離着陸を見えています。



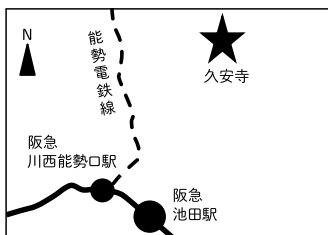
八坂神社の参道の階段 梶原 響さん

メッセージ:普段歩かないところを歩くと楽しいです。「あっ、こんなところに道があるんだ」と行ってみると、初めて見る階段。猫もいるし。大きな石の鳥居も。階段の上から振り返ると、知っている街が知らない表情をしていました。



あじさい 花筏 谷川 智恵さん

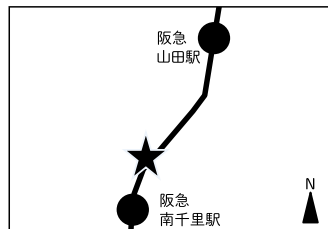
メッセージ:梅雨入りの遅い今年でしたが、花は季節を忘れず咲いてくれます。詰め所前の池にお寺の方が開花の具合に合わせて花を浮かべて下さいます。花が風に吹かれて、流れて、見飽きることなく目と心が和む一時でした。





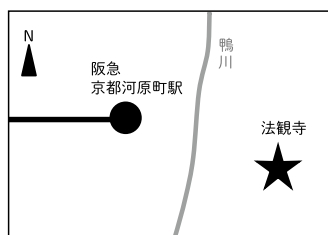
トンネルぬけたら「南千里」 飯田 健一さん

メッセージ: 阪急沿線唯一の本格トンネル「千里トンネル」です。南千里駅と山田駅間に在り、千里南公園の丘の下を貫通しています。樹々の間から電車の出入りが眺められます。スケッチ中も若い親子様が楽しんでおられました。



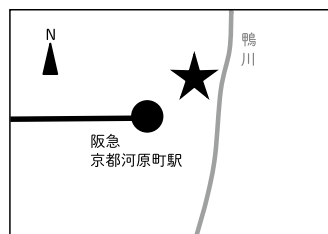
宵の祇園界限 京 はじめ(PN)さん

メッセージ: 八坂の塔や多くの土産物店が軒を連ね楽しい散策が楽しめる。



冬の使者 西野 隆司さん

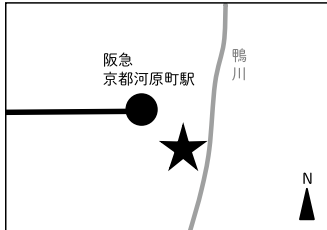
メッセージ: ゆりかもめ別名「都どり」は最近原因は判りませんが数が減っているようです。悲しい限りです。



ノスタルジー

飯原 恭子さん

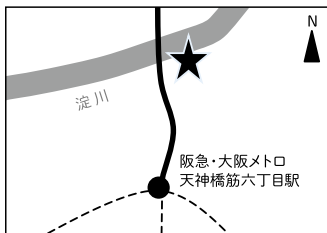
メッセージ: 四条大橋を渡る時、その時々によって違った印象の東華菜館に魅了されます。鴨川に映った景色に遠い記憶が蘇ります。



Victory!

加藤 千香さん

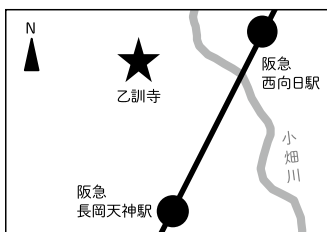
メッセージ: 白球にかけた夏の日。少年少女の真剣な姿を真下に阪急電車は駆け抜けて行きました。みんな勝利をつかみ取れ!



ポタンが似合う寺

居原田 晃嘉さん

メッセージ: 寺の五色旗そして傘にポタンの共演です。

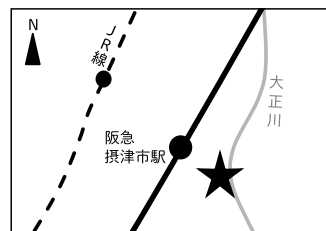




大正川の春風

金岡 明光さん

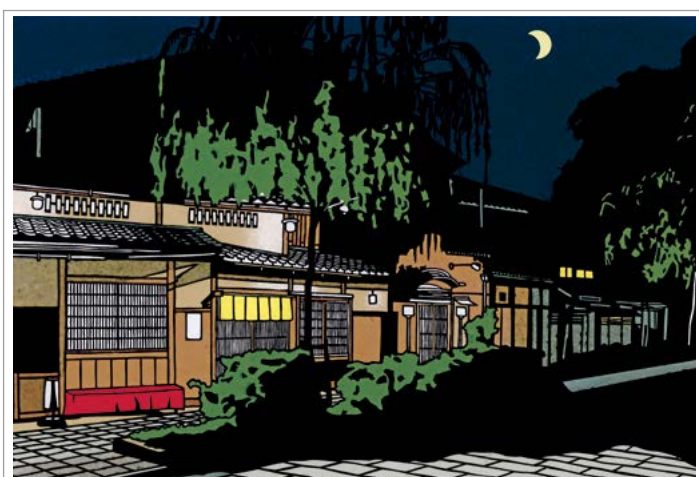
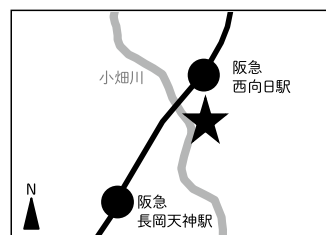
メッセージ:大正川はとてもきれいで、川にもいろんな生物がいます。春には手作りのこいのぼりが泳いでいます。春風が気持ちいい場所で散歩コースです。



春を快走

小和泉 春男さん

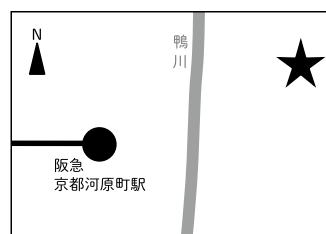
メッセージ:小畑川の一丈橋上流に阪急京都線が走り、春には「からし菜」が埋め尽くし黄色一色になります。一丈橋の堤からの眺めも良し、車窓からも春の爽やかな景色が広がります。「長岡天神駅」徒歩20分、「西向日駅」徒歩15分。



祇園新町の灯り

上野 利雄さん

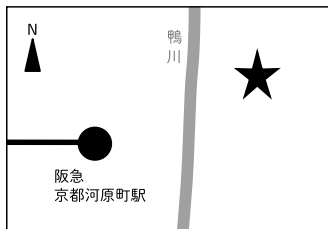
メッセージ:この新町はとても祇園らしい所で京都に来たときにはよくよります。白川のせせらぎ木造りのたつみ橋。そして昔の歌人 吉井勇(かにかくに祇園はこひし寝るときも枕のしたを 水のながるる)とよんだ所でもあります。(切り絵)



舞妓さん

東島 弘和さん

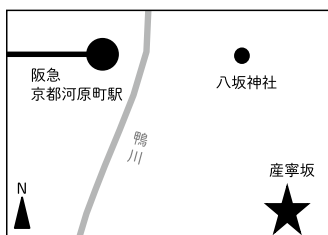
メッセージ:白肌、頭にかんざしを飾り、着物姿で歩く姿はとても美しい!! 外国から来た観光客にも喜んでいただきたい。



産寧坂に続く路

森山 和明さん

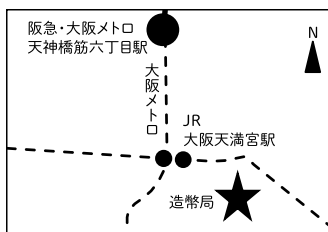
メッセージ:京都でいち番京都らしく私のお気に入りの産寧坂。和服姿の女性が路地から産寧坂に降りようとしているところを一枚。



平成最後の花盛り

大内 康弘さん

メッセージ:平成最後の満開の桜に多くのお花見客が。令和の時代もこの風景が続いてほしい。

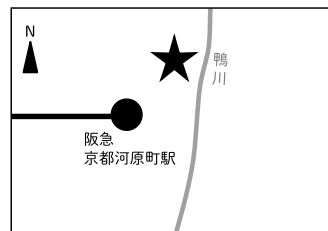




日本の和

久世 小都音さん

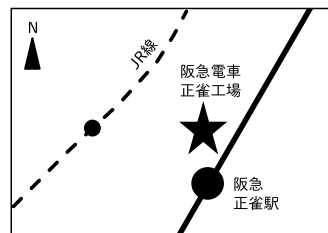
メッセージ:たまに通る場所で、夜になると、光が灯され
 昼とは雰囲気がかわりとても好きな通りです。



P-6に舞い降りた妖精

梅園 貴史さん

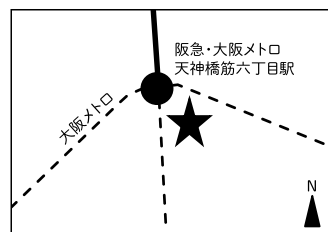
メッセージ:毎回楽しみな阪急レールウェイフェスティバル。
 洗車体験で通過する古都号。側面に描かれた妖精が古豪P-6の窓枠にぴったりと納まり、奇しくも名車の乗車を楽しんでいるようだ。



ギャルみこし

加藤 誠司さん

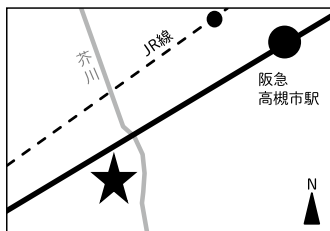
メッセージ:活気ある女性のパワーに感動しました。少子化で労働力減少の日本において、救世主は女性であると確信しました。



陽春の散歩道

水上 毅さん

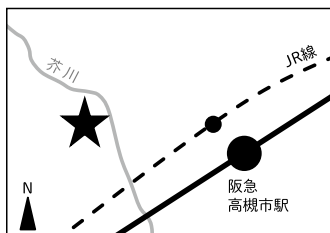
メッセージ:芥川の堤防に綺麗に毎年咲く桜のもと、散歩する人と阪急電車の日常的な沿線風景。



青空を泳ぐ

桑名 弥栄さん

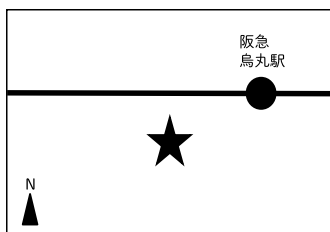
メッセージ:五月の青空に元気に泳ぐ鯉のぼりです。高槻市民のいこいの場所になって五月の連休には多くの子供達や家族が楽しく鯉のぼりの下で遊んでいます。心踊る楽しい場所です。



祇園宵宮

齋寺 義則さん

メッセージ:15日と16日の宵々宮と宵宮の両日は鉾内に上れる地区が有るようです。私は16日の宵宮に鉾内に入れていただきました。

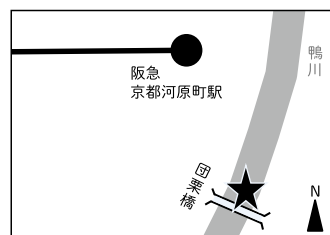




京都の夏、七夕の朝 水谷 星輝さん

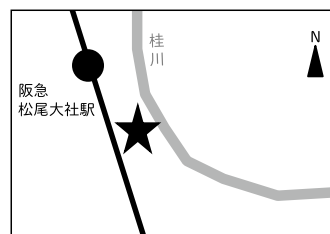
メッセージ:朝6時、京都河原町駅のそばの橋から、鴨川を見下ろしました。

七夕飾りの短冊が並ぶなか、河川敷で悠々とした朝を過ごす人、散歩する人、ランニングする人…これが河原町から見える、京都の夏の朝なのです。



花吹雪 常藤 光一さん

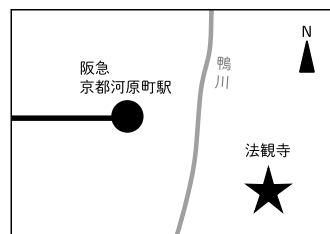
メッセージ:毎年桜の頃、ボランティア会で近くの店で「花見会」を行います。今年は桜の花吹雪が見られて、すぐ横の側道にライダーが走りすぎて行きました。



古都の夕暮れ 藤田 文子さん

メッセージ:石畳からみる八坂の塔はとても美しく京都を代表する風景の一つだと思います。

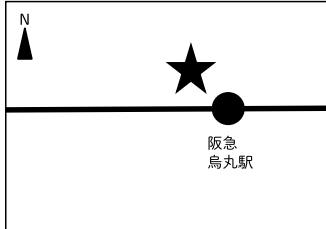
夕暮れ時は、トワイライトカラーの空と五重の塔のライトアップが見られ、特に美しいです。



祇園祭

足立 明さん

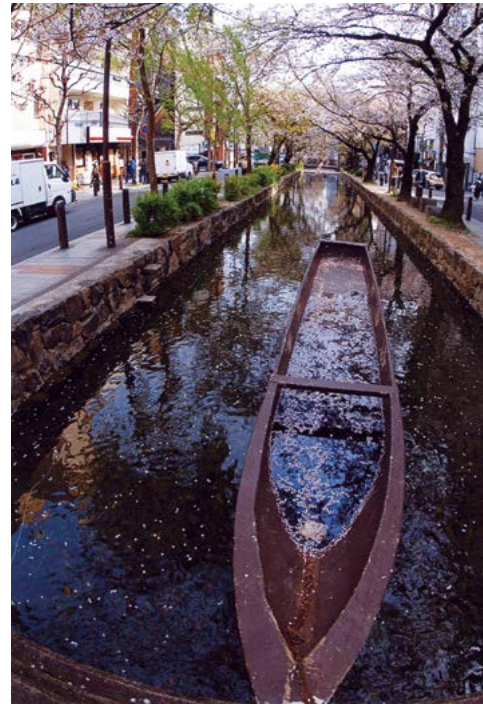
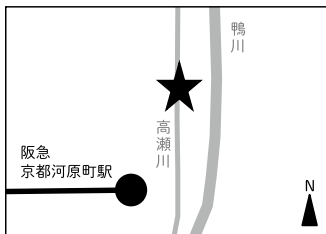
メッセージ:函谷鉾の見上げ詳細。絢爛豪華です。



高瀬舟のある風景

前川 敏夫さん

メッセージ:高瀬舟に振り分けられるように花筏が流れ下る。

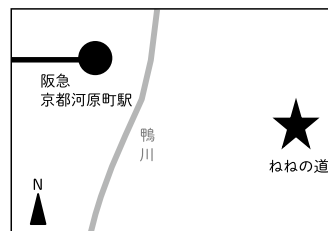




お稽古帰り

長谷川 純一さん

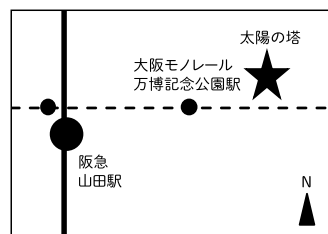
メッセージ:お茶会帰りの女性と出会い写真を撮らせてもらいました。立ち話し程度でしたが、この女性達との会話後には、「さすががしい」心豊かな気分になりました。



吹田のシンボル

taka(PN)さん

メッセージ:吹田のシンボルである太陽の塔の後ろから花火が上がった時を撮影しました。2025年の万博に思いを載せてこの一枚を選びました。

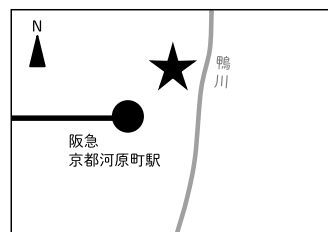


まだ眠りし京都 先斗町にて

水谷 星輝さん

メッセージ:京都河原町駅の角を曲がると、悠然と現れる先斗町の街並み。普段は前が見えないほど人で溢れているこの場所ですが、日が昇って間もないこの時間、まだ人っこ一人見えません。

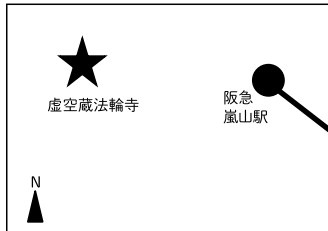
始発の京都河原町駅で下車するのも一興です。



参道のバレリーナ

田中 雅之さん

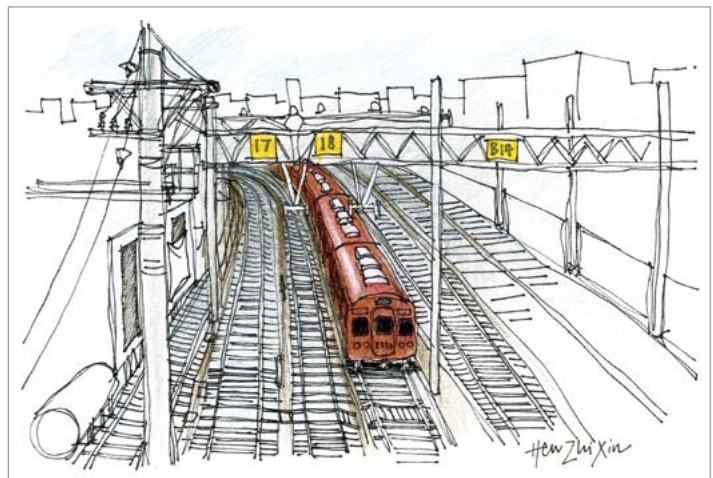
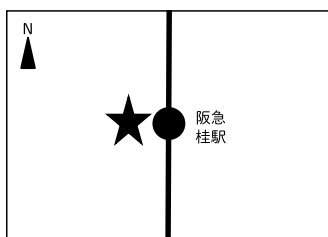
メッセージ:種々の芸道に長じ、技芸に上達せんと慾し…
虚空蔵菩薩様に見てもらえたかな?
私はしっかり見ましたよ、貴女のアラベスクを♪



桂駅の眺め

HEW ZHI XINさん

メッセージ:When I was a student, I lived near
Katsura station. I liked to watch the trains
from the pedestrian bridge above because it
gave me a sense of rhythm.
(学生の頃、桂駅の近くに住んでいました。上の歩道橋から
電車を見るのが好きでした。)



第1回 阪急電鉄開業100周年記念 阪急ええはがきコンテスト 宝塚線・箕面線

阪急電鉄開業100周年を記念して、創業当時の路線である宝塚線・箕面線沿線を対象に開催。

作品募集期間：2010年2月1日～5月7日

対象路線：宝塚線、箕面線

対象エリア：大阪市(北区・淀川区)、豊中市、池田市、箕面市、川西市、宝塚市

審査員：有川浩先生(作家)、有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)、茶谷幸治先生(イベントプロデューサー)

入賞作品：100作品

関係組織・団体：主催/阪急電鉄株式会社

共催/阪急阪神ホールディングス株式会社

後援/大阪府、兵庫県、大阪市、豊中市、池田市、箕面市、川西市、宝塚市、池田市観光協会、箕面市観光協会、川西市観光協会、宝塚市国際観光協会

協力/大阪ええはがき研究会



最優秀賞 写真部門
五月のレンゲ畑 當山 悦司さん



最優秀賞 絵画部門
豊南市場 内橋 未央さん



PRポスター



開業100周年記念シンポジウムでの表彰式
(宝塚ホテル)



入賞作品の展示
(梅田駅1F中央WEST広場)

第2回 映画「阪急電車 片道15分の奇跡」ロードショー記念 阪急ええはがきコンテスト 今津線

映画「阪急電車 片道15分の奇跡」のロードショーを記念して、映画の舞台である今津線沿線を対象に開催。

作品募集期間：2011年3月25日～6月3日

対象路線：今津線

対象エリア：宝塚市、西宮市

審査員：有川浩先生(作家)、有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)

入賞作品：54作品

関係組織・団体：主催 / 阪急電鉄株式会社

共催 / 阪急阪神ホールディングス株式会社

後援 / 兵庫県、宝塚市、西宮市

大阪ええはがき研究会

協力 / 西宮市宝塚市内郵便局、阪急西宮ガーデンズ



最優秀賞 写真部門
マイ・ウェイ 本城 利彦さん



最優秀賞 絵画部門
ビール工場 奥村 誠さん



PRポスター



入賞作品の展示
(西宮北口駅カリヨン広場)

第3回 阪急ええはがきコンテスト 京都

初めて京都方面を対象にしたコンテスト。

作品募集期間：2012年3月27日～5月31日

対象路線：京都線(京都府域)、嵐山線

対象エリア：京都市(中京区・東山区・下京区・右京区・西京区)、向日市、長岡京市、大山崎町

審査員：有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)、土居好江先生(NPO法人遊悠舎京すずめ)

入賞作品：102作品

関係組織・団体：主催/阪急電鉄株式会社

共催/阪急阪神ホールディングス株式会社

後援/京都府、京都市、向日市、長岡京市、大山崎町

協力/大阪ええはがき研究会、株式会社阪急コミュニケーションズ



最優秀賞 写真部門
一本の橋 水上 毅さん



最優秀賞 絵画部門
京の風情 納涼床 中村 勇人さん



PRポスター



入賞作品の展示
(梅田駅1F中央WEST広場)

第4回 阪急ええはがきコンテスト京都線part2

西山天王山駅が2013年12月に開業したことを記念して開催。

作品募集期間：2013年7月8日～9月30日

対象エリア：西山天王山駅を中心とする京都線沿線地域(向日市域～高槻市域)、西山天王山駅で直結する京都縦貫自動車道沿道地域(亀岡市、京都市(西京区・伏見区)、八幡市、久御山町)

審査員：有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)

入賞作品：75作品

関係組織・団体：主催/阪急電鉄株式会社

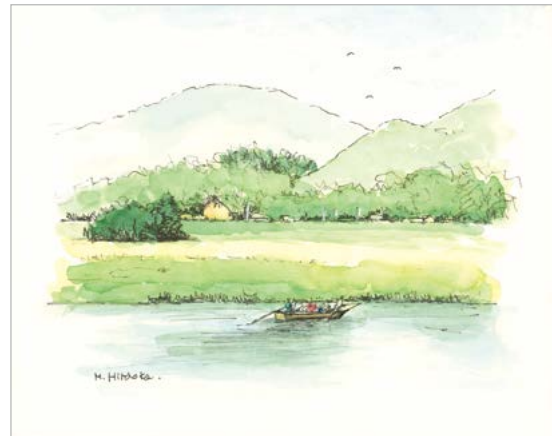
共催/阪急阪神ホールディングス株式会社

後援/京都府、大阪府、向日市、長岡京市、大山崎町、高槻市、島本町

協力/大阪ええはがき研究会、株式会社阪急コミュニケーションズ



最優秀賞 写真部門
春風 鳴瀬 博美さん



最優秀賞 絵画部門
保津川下り 平岡 正己さん



PRポスター



入賞作品の展示
(梅田駅1F中央WEST広場)

第5回 阪急ええはがきコンテスト 阪急京都線part3&千里線

京都線(大阪府域)と千里線でコンテストを開催。

作品募集期間：2014年3月27日～5月31日

対象路線：京都線(総持寺～南方)、千里線(北千里～天神橋筋六丁目)

対象エリア：茨木市、摂津市、吹田市、大阪市(東淀川区、淀川区、北区)

審査員：有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)

入賞作品：55作品

関係組織・団体：主催/阪急電鉄株式会社

共催/阪急阪神ホールディングス株式会社

後援/大阪府、茨木市、摂津市、吹田市、大阪市

協力/大阪ええはがき研究会、株式会社阪急アドエージェンシー



最優秀賞 写真部門
見守る太陽の塔 常藤 光一さん



最優秀賞 絵画部門
懐古風景 居村 倫也さん



PRポスター



入賞作品の展示
(梅田駅1F中央WEST広場)

第6回 阪急ええはがきコンテスト 神戸線・伊丹線・甲陽線

神戸線・伊丹線・甲陽線でコンテストを開催。

作品募集期間：2015年4月15日～8月31日

対象路線：神戸線(神崎川～神戸三宮)・伊丹線(塚口～伊丹)・甲陽線(夙川～甲陽園)

対象エリア：大阪市淀川区、豊中市、尼崎市、伊丹市、西宮市、芦屋市、神戸市(東灘区、灘区、中央区)

審査員：有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)

入賞作品：61作品

関係組織・団体：主 催 / 阪急電鉄株式会社

共 催 / 阪急阪神ホールディングス株式会社

後 援 / 大阪府、兵庫県、大阪市、尼崎市、伊丹市、西宮市、芦屋市、神戸市

協 力 / 大阪ええはがき研究会、株式会社阪急アドエージェンシー



最優秀賞 写真部門
夕暮れに異人館から望む 高橋 一吉さん



最優秀賞 絵画部門
夙川の夜桜 平野 美保さん



PRポスター



入賞作品の展示
(梅田駅1F中央WEST広場)

第7回 阪急ええはがきコンテスト

～あの人に伝えたい、阪急沿線の日常～をテーマにコンテストを開催。

作品募集期間：2016年4月1日～8月31日

対象エリア：全線

審査員：有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)

入賞作品：75作品

関係組織・団体：主 催 / 阪急電鉄株式会社

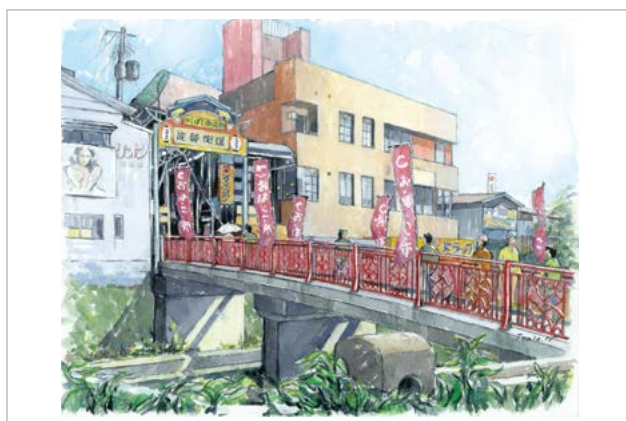
共 催 / 阪急阪神ホールディングス株式会社

後 援 / 大阪府、京都府、兵庫県

協 力 / 大阪ええはがき研究会、株式会社阪急アドエージェンシー



最優秀賞 写真部門
春のうららの夙川 中西 宏明さん



最優秀賞 絵画部門
石橋商店街 長坂 富雄さん



PRポスター



入賞作品の展示
(梅田駅1F中央WEST広場)

第8回 阪急ええはがきコンテスト

～阪急沿線の美しく、幸せいっぱいな風景～をテーマにコンテストを開催。

作品募集期間：2017年4月1日～8月31日

対象エリア：全線

審査員：有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)

入賞作品：76作品

関係組織・団体：主 催 / 阪急電鉄株式会社

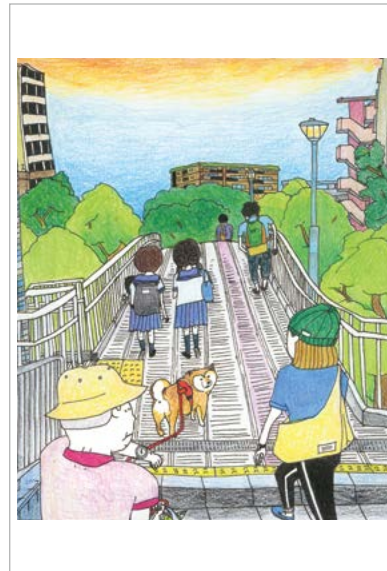
共 催 / 阪急阪神ホールディングス株式会社

後 援 / 大阪府、京都府、兵庫県

協 力 / 大阪ええはがき研究会、株式会社阪急アドエージェンシー



最優秀賞 写真部門
嗚呼 小森 ゆずさん



最優秀賞 絵画部門
みんな帰り道 中川 歩美さん



PRポスター



入賞作品の展示
(梅田駅1F中央WEST広場)

第9回 阪急ええはがきコンテスト

～海外の人に教えたい！とっておきの場所～をテーマにコンテストを開催。

作品募集期間：2018年4月1日～8月31日

対象エリア：全線

審査員：有野永霧先生(写真家)、井上正三先生(画家)、杉本容子先生(大阪ええはがき研究会)

入賞作品：67作品

関係組織・団体：主 催 / 阪急電鉄株式会社

共 催 / 阪急阪神ホールディングス株式会社

後 援 / 大阪府、京都府、兵庫県

協 力 / 大阪ええはがき研究会、株式会社阪急アドエージェンシー



最優秀賞 写真部門
うちの子泣いてるよー 羽嶋 和子さん



最優秀賞 絵画部門
京都文化博物館 井貫 百合恵さん



PRポスター



入賞作品の展示
〔梅田駅 1F 中央WEST広場付近(紀伊国屋書店前)〕

審査員の先生方からのメッセージ

コンテストを振り返って、審査員の先生方からいただいたメッセージをご紹介します。

有野永霧先生（写真家）

今回はテーマを指定せずに、作品を作っていました。その自由さが理由なのか、作品の数も写真の質も大幅に向上しました。すでにこれまでも撮っていただいていた沿線でありましたが、なんとかマンネリにならないようにと努力していただいたのがかわれ、感謝しています。

このようなコンテストでは目新しい視点を期待しているものですが、それには撮影時だけでなく、常日頃から新しいものを発見しようと試みていることが大切でしょう。次回も興味深く斬新な作品を期待しています。

■有野永霧(ありの えいむ)先生プロフィール

尼崎市生まれ。大阪学芸大学(現大阪教育大学)卒業。写真家。元大阪芸術大学教授。1981年タイムライフ写真年鑑新人賞、1985年尼崎市民芸術奨励賞、1994年第19回伊奈信男賞、2002年尼崎市民芸術賞、2017年尼崎市文化功労賞受賞。国内外で多数の個展と写真展を開催し、写真集に「虚実空間・都市」、「都市からのメッセージ」、「都市との対話」、「虚実空間・空蟬の都市」、「虚実空間・空蟬の風景」、「有野永霧との対話」、「日本人景 温泉川」などがある。

井上正三先生（画家）

今回はテーマを設定せずに募集したこともあり、「阪急沿線のまちの魅力」という広いアングルで、多岐にわたるジャンルの作品が応募されていました。前回の絵の応募作品には、まちの日常の風情の中の魅力、その地域の歴史風土、誇れる景観などの切り口で応募される場合が多かったのですが、今回は人との交わりやその思い出、生活の場としての愛着のあるシーンや社会への風刺をちよっぴり利かす作品などもあったことが印象的です。中には、プラットホームに溢れんばかりの乗降客の混雑ぶりや、駅前の赤ちやんやガード下の風情など、着想の意外さや面白さに思わず微笑んでしまう作品もありました。そんな身近な日常の一瞬を切り取ったような自由でおおらかな作品の多くに感動しました。

このコンテストは回を重ねるたび毎に沿線のまちの魅力を発見するだけでなく、そこに住む人の息遣いまでもが聞こえてくる気がいたします。

■井上正三(いのうえ しょうぞう)先生プロフィール

1944年生まれ、芦屋市在住。現在、水彩画教室 i 楽彩主宰。JR西日本ジパング倶楽部、谷崎潤一郎記念館文学館講座、よみうり文化センターなど、大阪、阪神間で絵画教室講師を務める。著書に水彩画集「風のたよりに彩りそえて」(日貿出版社)、井上正三画集「具象と抽象の狭間で」(幻冬舎)がある。

杉本容子先生（大阪ええはがき研究会）

記念すべき10回目のええはがきコンテストは、テーマもエリアもしばりのない、自由な応募が可能な枠組みでの開催でした。そのため、参加者の方々の自由な発想や表現がきらめく作品が数多く集まっていました。

ええはがきコンテストがスタートした10年前に比べると、パソコンでの画像加工や、おもちゃカメラの登場など、まちの魅力を表現する技術も格段に多様化しました。また、まち自体も10年の間に様相を変えました。大阪駅周辺の大規模開発が進み、神戸には「BE KOBE」のモニュメントが出現、京都は世界に名だたる観光都市として年間450万人を超える外国人観光客が訪れるようになりました。新しい建物が建ったり、新しい活動が生まれたり、新しい人が訪れるようになる、そんなまちのダイナミズムのなかでええはがきコンテストの応募作品も、まちの過去の魅力を味わうフェーズから、現在の、未来のまちの魅力を楽しむフェーズに移りつつあるように感じます。

もっともっとまちへの想いの表現が多様になり、もっともっと参加者が広がっていく。ええはがきをつくらったり、見たり、受け取ったりした人が、まちとの豊かな関わり、幸せな関係性に気づき、ちょっと嬉しい気持ちになれる。そんな文化が阪急沿線にひろがっていく期待がますます高まり、可能性を具体的に感じることできたコンテストでした。次の10年に期待します！

■杉本容子(すぎもと ようこ)先生プロフィール

大阪ええはがき研究会メンバー。(株)ワイキューブ・ラボ代表取締役。都市魅力プランナー。大阪大学大学院工学研究科環境工学専攻博士前期課程修了。工学博士。社の都仙台生まれ、白砂青松湘南育ち、水都大阪に生きるまちづくり好き。水辺の魅力づくりや歴史的環境のまちづくりを得意とし、まちをおもしろくするNPO活動にも積極的に参加。研究者・行政職員・民間コンサルタント・お母さん・NPO活動・町会活動など、まちに関わる様々な立場を実践し、まちづくりの新しいアプローチにトライし続けている。

第10回 阪急ええはがきコンテスト 入賞作品集

発行 2019年12月

編集・発行 阪急電鉄株式会社 交通プロジェクト推進部
大阪府大阪市北区芝田1-16-1

E-mail hc-eehagaki@hankyu-group.jp

URL <https://www.hankyu.co.jp/eehagaki/>





私たちは、未来へつなく
「環境づくり」と「人づくり」に貢献します。

